

F No. 0・4・2 (甲)

平成25年3月29日

渋沢丘陵を考える会 様

秦野市長 古谷 義幸



渋沢丘陵の巨大霊園開発計画の見直しを求める決議文における
要望について (回答)

平成25年3月15日付けで提出を受けた標記の件について、次のとおり回答します。

【要望内容】

環境都市を謳い、里山保全で全国に名を知られた市として、この霊園計画が代替地での開設、規模の大幅な縮小、樹木葬、散骨等自然を生かした形で、計画を見直し、事業化がなされるよう、事業者に対して強い指導力を発揮してください。

【回答】

当該計画地は、地元の自治会などからの強い要望を受けて誘致された場所であり、本市としても都市計画法等の関係法令に照らしても問題のないことから霊園としての土地利用を認めました。

霊園の規模については、県も事前協議の審査において妥当と判断しています。

今後も事業者に対し、貴重な自然や動植物など、環境への影響を最小限に抑える対策を取るよう指導していきます。

事務担当は、企画課企画政策班です。

電話 0463(82)5101

陳情・要望については、広聴相談課です。

電話 0463(82)5128